



挑戦するからこそ、得られるものがここにある。

# 2016 夏期特訓合宿

**対象** 中学受験生（小5～6）・高校受験生（中3）・大学受験生

 **TOMAS**

 プラスワン教育

# 受験生特訓合宿

「受験生」として挑戦するならば、  
「本気」になるのは早ければ早いほどよい。

## 「受験生」になる

「受験生」になるとは、どういうことでしょうか。それは、自分の「夢の志望校」を掲げて、自分から勉強できるようになることです。

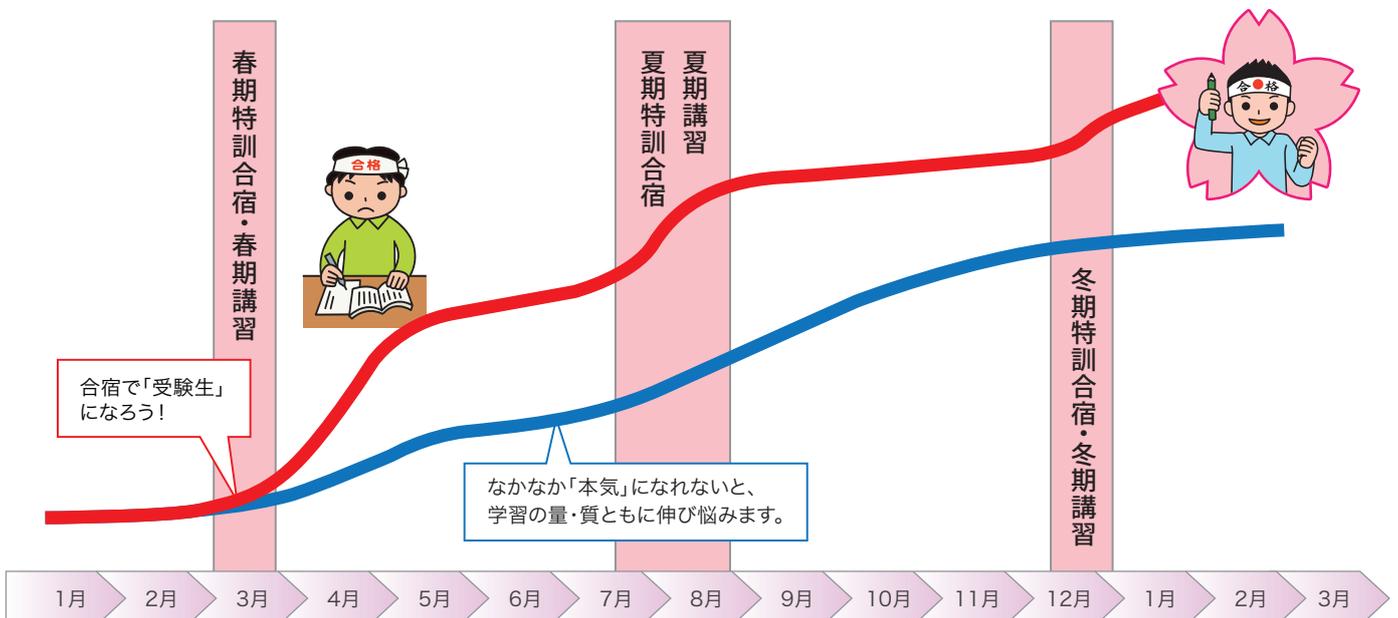
「合格したい!」という思いを強く持つこと。「合格するための行動」を身につけること。それが、「受験生」になるということです。

「受験生」として、本気で意識を変え、本気で行動を変えれば、結果も変わります。そして、「本気」になるのは早ければ早いほどいい。早く決意して、早く学習の量・質の向上に挑戦するほど、よりたくさんの方が学べるからです。

確かに、1日12時間という「学習時間」に挑戦したり、「基礎」から徹底して鍛えたりするのは、初めて参加する生徒にとって、とても大変なことに思えるかも知れません。

でも、同じような仲間がいて、ライバルがいます。何より、頑張った分だけ自分の成長を実感できるようになります。だから自信が身につくし、もっと成長したくなるのです。自分が成長できることに気づくから、高い目標に対しても「本気」になれるのです。

その「本気」になるための仕掛けが、TOMASの受験生特訓合宿にはいくつもちりばめられています。



# 「学習時間」に挑戦！

合宿では、緻密なスケジュールに従って、文字通り「寸暇を惜しんで」学習をします。小5・小6では11時間以上、中高生は12時間以上の勉強に挑戦します。各教科の学習方法はもちろん、1日の生活リズムや限られた時間の使い方まで身につけられるのが合宿のメリットです。

これまでは長時間の学習に挑戦してもうまくいかなかった受験生も、合宿に参加することで「1日でこんなに勉強できる」という自信をつけ、「自分の限界」を破ることができます。

初めはそんなにできないと思っていた受験生たちでも、「やれば意外とできる!」と合宿で気づき、合宿後も「学習時間」に日々の目標を立てて挑戦するようになった受験生がたくさんいます。

週50時間以上、60時間以上の学習するようになった受験生も珍しくありません。

特に、夏期特訓合宿で「学習時間のアップ」を決意するメリットは非常に大きなものがあります。1日あたりの勉強時間が30分増えただけでも、受験まで100時間以上も確保できるからです。これが、成績の差、受験の可否に直結します。

従って、本当の意味で合宿の成果を出すためには、合宿最終日にも休むことなくそのまま家に帰っても勉強を継続させてください。また、実際に多くの受験生がそのようにして頑張っています。

これから受験生として挑戦していくための合宿です。合宿で身につけた「長時間の学習習慣」をご家庭に帰ってからも続けられるようにすることが大切ですので、お子様がお帰りになったときにはぜひ親御さんから、「お疲れ様。今日も頑張ろうね!」と声をかけていただければ幸いです。

# 「基礎固め」で学習の質を上げる

6泊7日という日程の中で最大の効果を発揮させるため、TOMASの合宿では「基礎固め」を重視しています。

なぜなら、成績の良い生徒とそうでない生徒の差は、「難しい」ことができるかどうかよりも、むしろ「やさしい」ことを速く完璧にできるかどうかによって生じるからです。実際、**難関校に合格するためのポイントは、「圧倒的」とも言える、誰にも負けないくらい「基礎固め」をすることにあります。**

ところが、「やさしい」からこそ、「わかる」ことに満足して十分な演習をできていないケースがたくさんあります。その「基礎固め」ができていないから、「思ったように伸びない」という受験生が多いのです。

「基礎」を固めれば、学習の質が大きく向上します。

「なんとなく」だった知識を確実なものとし、「ゆっくりやればできる」ことを「速く正確にできるようにする」だけで、同じ時間勉強したときの学習効果が大きく変わるからです。

そして「基礎」は、短期間でも集中的に訓練すればはっきりとした成果が得られます。それが受験生にとって大きな自信になり、成功体験になるのです。

だからこそ、TOMASの受験生特訓合宿では、「基礎」を重視します。

短期間に集中して学習をすることで、その成果が実感できるというのは、合宿ならではの事です。「やればできる」からこそ、できるようにするためにどれだけの反復学習が必要なのか。

それを体感し、自分の成長を実感できる仕掛けが、TOMASの合宿にはちりばめられています。

# 小5 夏期受験生特訓合宿

早い時期から長時間の勉強と入試の臨場感を体験することで、  
志望校合格への「勝負強さ」を確固たるものとさせます！

## ねらい

夢の志望校合格に必要なものは、「学力」と「勝負強さ」です。「学力」は質と量さえ確保すれば何とでもなるものですが、「勝負強さ」はそういうわけにはいきません。他人より多く努力したと思える経験を積み重ねれば積むほど「勝負強さ」は培われます。入試本番というのは異質な空間であり、12歳の小学生が挑む中学受験ではこの「勝負強さ」こそ合格には欠かせないポイントになるのです。「夏期受験生特訓合宿」は、「勝負強さ」を培うのに絶好の機会です。合宿の長時間勉強と「入試実戦体験」など生徒にとっては未知の体験ばかりになり不安になるのは当然です。しかし、これを繰り返すことこそ「勝負強さ」を培うことにつながります。合宿引率者が一丸となって、夢の志望校合格をサポートしていきます。

## クラス分け

授業は4教科（算国理社）または2教科（算国）の選択制となります。主要教科である算数・国語は共通クラスで編成し、お子様の現状に合わせたクラスで授業を進めていくため、事前に「クラス分けテスト」を受験していただきます。選択教科数のテストをお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者より連絡をさせていただきます。



## タイムテーブル

6:00	起床
6:30	朝の運動
7:00	朝食
8:00	算数
9:20	算数
10:45	算数
10:50	算数
12:10	昼食
13:00	国語
14:20	国語
14:25	国語
15:45	国語
15:50	国語
17:10	計算・漢字道場
17:20	夕食
19:20	算数
20:25	入浴 / 選択講座 / 記録ノート
22:00	就寝準備
22:15	就寝

※初日・最終日は大きく異なります。最終日は閉校式などを行うため、授業はありません。

※運営上の都合により、変更される場合があります。

## 入試実戦体験

TOMAS合宿の名物企画が「入試実戦体験」です。朝の激励から合格発表まで本番さながらの雰囲気で行います。合宿前半の授業では入試直前の過ごし方を意識して過ごさせることで、入試本番のような緊張感の中で問題に取り組む練習ができ、模試では絶対に味わえない経験ができます。この貴重な経験を活かして、毎年多くの受験生が志望校合格を勝ち取っています。



# カリキュラム

夢の志望校合格を勝ち取るためには基礎学力の強化が欠かせません。夏期受験生特訓合宿では各教科とも基礎学力の強化に主眼をおいたカリキュラムを組んで指導しています。夏期合宿で習得したことを合宿後のマンツーマン授業で定着させることで、より効果的に基礎学力を身につけることが可能となります。

## ◎ 算数

小5の夏段階で身につけるべき「計算」と「割合」に重点をおいて指導していきます。入試本番で必要となるスピードと正確さを備えさせることを目標とします。

7/25	ガイダンス
7/26	分数の計算・数の性質
7/27	割合に関する問題
7/28	売買損益に関する問題
7/29	食塩水に関する問題
7/30	まとめ

## ◎ 国語

読解の「型」を固めながら、マンツーマン指導では扱う時間が取りにくい知識事項を強化していくことを目標とします。

7/25	ガイダンス	
7/26	物語文	ことわざ・慣用句
7/27	説明文	主語・述語・修飾語
7/28	論説文	熟語・語句の意味
7/29	論説文	対義語・類義語
7/30	まとめ	

※知識は満点賞の形で競わせながら覚えさせます。



# 選択講座

## ◎ 算数

選択講座の算数では、苦手とする生徒が多い図形分野を集中的に指導します。比を用いない基本的な問題を中心に扱い、基礎力を養成します。

7/26	角度
7/27	多角形の面積
7/28	円とおうぎ形の面積
7/29	図形の回転移動

※各単元とも基本的な内容となっています。発展・応用問題は扱わない予定です。

## ◎ 理科・社会

選択講座の理科・社会では、この時期までに身につけるべき知識のインプットを行います。

	理科	社会
7/26	植物	地図の見方
7/27	こん虫	日本の農業・水産業
7/28	天気の変化	日本の工業
7/29	水の三態	日本の資源・交通

### おすすめ

- ◆ 2科で受験予定の生徒
- ◆ 基礎力に不安のある生徒

### おすすめ

合宿で主要単元の知識をインプットする  
→マンツーマン指導で定着、理解の深化を図る。



## 概要

**教科** 4科コース 算数・国語・理科・社会  
2科コース 算数・国語

**定員** 約100名

# 小6 夏期受験生特訓合宿

入試直前1週間の過ごし方、そして入試の臨場感を体験し、  
勉強の量と質を高め、合格への決意を固めさせます！

## ねらい

夢の志望校合格に向けて、夏休みは「受験の天王山」と言われます。この「天王山」を征すべく、受験生は皆、夏休みは全力で勉強します。そういう状況の中で、他の受験生より一歩抜きん出するためには「合格への決意」を固める必要があります。しかし、「合格する」ことがどういふものか、わかっている受験生は多くありません。「夏期受験生特訓合宿」では、その生活リズム・緊張感を利用することで、入試直前～本番の過ごし方を体感させます。また、志望校合格のために欠かせない「勝負強さ」は「他人より多く努力した」と思える経験から培われます。合宿の長時間学習と「入試実戦体験」は、この「勝負強さ」を培うのに最適です。これにより「合格への決意」を固めさせることで、夢の志望校合格をサポートします。

## クラス分け

授業は4教科（算国理社）または2教科（算国）の選択制となります。主要教科である算数・国語は共通クラスで編成し、お子様の現状に合わせたクラスで授業を進めていくため、事前に「クラス分けテスト」を受験していただきます。

選択教科数のテストをお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者より連絡をさせていただきます。

## タイムテーブル

6:00	起床
6:30	朝の運動
7:00	朝食
8:00	算数
9:20	算数
10:45	算数
10:50	算数
12:10	昼食
12:20	昼食
13:00	国語
14:20	国語
14:25	国語
15:45	国語
15:50	国語
17:10	計算・漢字道場
17:20	計算・漢字道場
18:20	夕食
19:20	算数
20:25	入浴 / 選択講座 / 記録ノート
22:00	就寝準備
22:15	就寝

※初日・最終日は大きく異なります。最終日は閉校式などを行うため、授業はありません。

※運営上の都合により、変更される場合があります。

## 入試実戦体験

TOMAS合宿の名物企画が「入試実戦体験」です。朝の激励から合格発表まで本番さながらの雰囲気で行います。合宿前半の授業では入試直前の過ごし方を意識して過ごさせることで、入試本番のような緊張感の中で問題に取り組む練習ができ、模試では絶対に味わえない経験ができます。この貴重な経験を活かして、毎年多くの受験生が志望校合格を勝ち取っています。



# カリキュラム

「天王山の夏」を征するには基礎学力の強化が欠かせません。夏期受験生特訓合宿では各教科とも近年の入試傾向を踏まえたオリジナルテキストを使用し、志望校合格に向け効果的な内容としています。夏期合宿で重要単元を習得し、合宿後のマンツーマン授業で定着を図ることで、より効果的な学習が可能となります。

## ◎ 算数

割合と比・図形・速さなどの入試頻出分野を重点的にチェックし、基礎学力を強化します。

7/25	ガイダンス
7/26	割合と比の文章題 逆比・倍数算・ニュートン算など
7/27	平面図形と比 高さの等しい三角形の利用・相似など
7/28	旅人算 ダイヤグラムの利用など
7/29	水の深さと変化 底面積の変化・物を沈める問題など
7/30	まとめ

## ◎ 国語

読解の「型」を固めながら、マンツーマン指導では扱う時間が取りにくい知識事項を強化していくことを目標とします。

7/25	ガイダンス	
7/26	物語文	ことわざ・慣用句 故事成語
7/27	説明文	主語・述語・修飾語 語句の働き
7/28	論説文	熟語・語句の意味 漢字の知識
7/29	論説文	対義語・類義語
7/30	まとめ	



# 選択講座

## ◎ 算数

選択講座の算数では、苦手とする生徒が多い図形分野を集中的に指導します。基本的な問題を中心に扱い、基礎力を養成します。

7/26	角の大きさ	立方体と直方体1
7/27	多角形の面積	立方体と直方体2
7/28	円の性質	角柱と円柱
7/29	おうぎ形の性質	角すいと円すい

※各単元とも基本的な内容となっています。発展・応用問題は扱わない予定です。

### おすすめ

- ◆ 2科で受験予定の生徒
- ◆ 基礎力に不安のある生徒

## ◎ 理科・社会

選択講座の理科・社会では、主要単元を中心に重要ポイントの整理を行い、夏休みの学習につながるようさせていきます。

	理科	社会
7/26	植物・動物	地理（日本の産業）
7/27	水よう液	地理（国土）・歴史
7/28	天体・気象	日本の歴史
7/29	電流	日本の政治など

※計算問題は上位クラスでのみ扱う予定です。

### おすすめ

合宿で主要単元を整理する  
→マンツーマン指導で定着、理解の深化を図る。



## 概要

**教科** 4科コース 算数・国語・理科・社会  
2科コース 算数・国語

**定員** 約 240 名

# 夏期受験生理社特訓合宿

知識の定着が得点を左右する理科・社会の集中特訓を通し、  
暗記法を体得させ、直前期の勉強につなげます！

## ねらい

理科・社会はよく「暗記科目」といわれます。それはどんな問題でも土台となるのは様々な知識であり、知識の暗記なくして得点力の向上は見込めないからです。「暗記しなさい」と言うことは簡単です。しかし、「暗記は苦手で覚えられない」という生徒は多くいます。ただ、そういう生徒の多くは、「覚え方がわかっていない」だけで、覚え方のコツさえつかめば得点が一気に伸びるものです。

そこで、TOMASでは、理科・社会の暗記法を体得させ、秋以降の勉強に生かしてもらおうということで、「夏期受験生理社特訓合宿」を開講します。1日10時間以上の勉強時間を全て理科・社会に特化し、主要暗記単元の攻略と暗記法の定着を図ります。短期間で集中的にできるのは、合宿形式だからこそです。理科・社会を得意科目にさせ、夢の志望校合格への距離を縮めていきます。

## クラス分け

授業は理科・社会の2教科で実施いたします。お子様の現状に合わせたクラスで授業を進めていくため、事前に「クラス分けテスト」を受験していただきます。

理科・社会のテストをお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者より連絡をさせていただきます。夏期受験生合宿(7/25~7/31で実施)において、4科目でクラス分けテストを受験している場合は、その結果で判定させていただきます。

## タイムテーブル

6:00	起床
6:30	朝の運動
7:00	朝食
8:00	理科
9:20	理科
9:25	
10:45	理科
10:50	
12:10	昼食
12:20	社会
13:00	社会
14:20	社会
14:25	
15:45	社会
15:50	
17:10	理科特訓道場
17:20	夕食
18:20	社会特訓道場
19:20	入浴 / 理社復習テスト / 記録ノート
20:25	就寝準備
22:00	就寝
22:15	

※初日・最終日は大きく異なります。

※運営上の都合により、変更される場合があります。

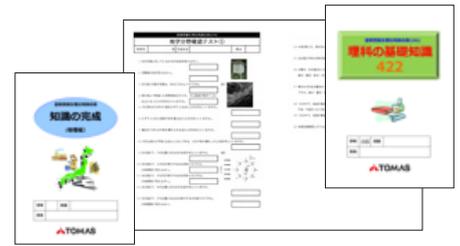
### こんな生徒におすすめ！

- ◆ 夏休みに理社を克服したい生徒
- ◆ すぐに模試の成績に反映させたい生徒
- ◆ 理社の勉強法を知りたい生徒
- ◆ 暗記法を身につけたい生徒



# カリキュラム

理科・社会の基本知識を身につけるためには反復練習が欠かせません。夏期受験生理社特訓合宿では反復練習を通して「暗記」への成功体験を積ませることを目標としています。そのため、同じ内容のプリントを繰り返し演習していく形で授業を進めていきます。また、合宿オリジナルの暗記項目をまとめたテキストをお渡ししますので、入試までのバイブルとしてご利用いただけます。



\*このテキスト・テストは2015年のものです。

## ◎ 理科

小5・6ともに反復練習を通して基本知識の定着を図ります。計算問題は扱いません。

### 小5

1学期までに学習した内容を中心に定着確認を行っていきます。

8/13	植物 アサガオ・ヘチマ 植物のはたらき 季節と生物 など	地学 気象(百葉箱など) 流水のはたらき 月の満ち欠け 太陽の動き など
8/14	動物 こん虫・メダカ プランクトン けんび鏡 など	物理・化学 状態変化 実験器具の使い方 水の循環 光と音 など
8/15		
8/16	まとめテスト	

### 小6

入試に必要な知識事項について一通り定着確認を行っていきます。

8/13	植物 植物のつくり 植物のはたらき 生態系 など	地学 季節と星座 季節と天気 地層・岩石 天体の動き など
8/14	動物 こん虫・メダカ けんび鏡 血液の循環 消化 など	物理・化学 水よう液の性質 気体の性質 実験器具の使い方 エネルギー など
8/15		
8/16	まとめテスト	

## ◎ 社会

小5・6ともに反復練習を通して基本知識の定着を図り、次のステップにつなげていきます。

### 小5

地理でのやり残しをなくして自信をつけさせることで、歴史で良いスタートを切らせます。

8/13	地理分野の確認 日本の産業・いろいろな地方など、 地理分野の基本知識を一通り確認します。
8/14	地理分野の完成 一通り確認した知識がしっかりと身についているかどうかを再確認し、知識の完成を図ります。
8/15	
8/16	まとめテスト

### 小6

基本知識を徹底的に反復して完成させ、入試問題演習という次のステップへつなげます。

8/13	地理分野の確認 日本の産業・いろいろな地方 など
8/14	歴史分野の確認 旧石器時代～昭和時代
8/15	公民分野の確認／復習 日本の政治・国際社会 など
8/16	まとめテスト

## 概要

**教科** 理科・社会

**定員** 小5 約30名  
小6 約90名

# 高校受験 夏期特訓合宿

「やればできる」からこそ、  
誰にも負けない勉強をして自信をつけよう！

## ねらい

高校受験生にとって、夏は「天王山」です。ここで殻を破れるかどうか。それによって、秋からの学習効率が大きく左右され、受験の結果にも大きな影響を与えます。この特訓合宿に参加し、学習時間の面でも、スピードの面でもレベルアップして8月を迎えれば、それまでの自分では考えられないくらい、勉強がはかどるようになるでしょう。

何より、1日12時間以上の勉強に挑戦すること、わずか6泊7日でこれほど自分が成長できるのだという実感を得ることは、これから受験勉強をしていくうえで大きな自信になります。

## クラス分け

クラスは大きく分けて、「国私立対策クラス」「公立対策クラス」「基礎の徹底復習クラス」の3タイプがあります。英語・数学のそれぞれについて、学力・志望校に応じたクラス分けを行いますので、事前に教室で実施する「クラス分けテスト」（英語・数学）を必ず受験してください。

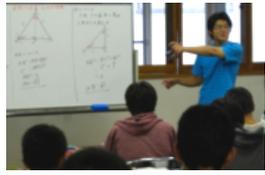
※「国私立対策クラス」をご希望の方は、なるべく中3の全単元を合宿までに学習しておいてください。

※「国私立対策クラス」「公立対策クラス」をご希望であっても、クラス分けテストの成績によっては、「基礎の徹底演習クラス」になる場合があります。

### ● クラス構成

ハイレベル  基礎重視	国私立対策クラス	公立対策クラス
	基礎の徹底演習クラス	

## タイムテーブル

6:00	起床	午前中の数学は「超基礎計算」と「確認テスト」からはじまります。 どのクラスでも、真剣な授業が繰り広げられます。
6:30	朝の運動	
7:00	朝食	
8:00	数学	
9:50 10:00		
11:50	数学	午後の英語も「英文法検定」と「確認テスト」からはじまります。 長時間の学習は大変ですが、それでも2~3日で慣れていきます。
12:00	昼食	
13:00	英語	
14:50 15:00	英語	
16:50		
17:00	基礎演習	夕食タイムの終わりには、確認テストで高得点をとった生徒が、「満点賞」として表彰されます。合宿期間を通じて、賞品の鉛筆を何本獲得できるかを全員で競い合いました！
18:10	夕食	
18:20	英単語演習	毎日、教科ごとに1日の反省と翌日の目標を書きます。それに対して、先生も毎日、コメントをつけて返します。
19:20		
20:30	入浴・基礎演習	※初日・最終日は大きく異なります。最終日は閉校式などを行うため、授業はありません。 ※運営上の都合により、変更される場合があります。
22:30		
23:40	就寝準備	
24:00	消灯・就寝	

## 基礎演習

学習効率を飛躍的にアップさせるために、全クラス共通の基礎演習を毎日実施します。

数学では単純計算のスピードを競う「超基礎計算」と、小4～中3レベルの計算力を試す昇級式の「数学検定」を実施します。

一方、英語では語彙力を試す「英単語実力テスト」と、授業で扱われる重要暗記例文を題材とした「英文法検定」を実施します。



## 入試実戦体験

合宿6日目の午前中には、「入試実戦体験」を行います。試験から合格発表まで、受験本番さながらの雰囲気で見事勝負の試験を行います。合格して喜ぶ生徒もいれば、不合格になる生徒もいます。それでも、この時期に真剣勝負をするというのは、受験生にとって貴重な経験になります。

この結果にかかわらず、ここでの経験が、本番の受験においても「勝負強さ」となって表れています。



## カリキュラム

※各クラスの状態によって一部カリキュラムを変更する場合があります。

### ● 数学

#### 国私立対策クラス

7/25	整数
7/26	式の計算・平方根
7/27	2次方程式
7/28	2次関数
7/29	平面図形・立体図形
7/30	

#### 公立対策クラス

7/25	文字式・方程式
7/26	合同と証明
7/27	式の展開・因数分解
7/28	平方根
7/29	2次方程式・関数
7/30	入試実戦演習

#### 基礎の徹底演習クラス

7/25	正負の数
7/26	文字式・1次方程式
7/27	連立方程式
7/28	式の展開・因数分解
7/29	平方根
7/30	関数

### ● 英語

#### 国私立対策クラス

7/25	不定詞
7/26	分詞
7/27	関係詞
7/28	入試問題演習
7/29	
7/30	

#### 公立対策クラス

7/25	語彙力アップの重要例文
7/26	
7/27	文法力アップの重要例文
7/28	文法問題演習
7/29	入試実戦演習
7/30	

#### 基礎の徹底演習クラス

7/25	基礎例文
7/26	語彙力アップの重要例文
7/27	
7/28	文法力アップの重要例文
7/29	
7/30	



## 概要

教科 英語・数学

定員 中3 約120名

# 大学受験 夏期特訓合宿

「学習時間」と「スピード」に挑戦。  
学力を飛躍させるための秘訣がここにある！

## ねらい

1日12時間以上の勉強をできるのがTOMASの受験生特訓合宿です。短期間でも集中して勉強すれば、どれだけ多くのことを学べるのか。「本気で勉強する」とはということなのか。そして、どれだけ自分を成長させることができるのか。それを体感しましょう。

多くの場合、成績が伸び悩む原因は、

- ・学習量の不足
- ・知識のあいまいさ

にあります。この合宿で「学習量」の壁を克服し、1つの知識を確実に身につけるためにどれだけの反復が必要なのかを体得すれば、そのプロセスは他教科にも応用できます。そのための第一歩が、この特訓合宿です。

## クラス分け

「英語集中コース」と「数学集中コース」があり、いずれも「難関大対策クラス」と「基礎特訓クラス」に分かれています。

さらにそれぞれ、参加者数に応じて学力別のクラス分けを行いますので、事前に教室で実施する「クラス分けテスト」を必ず受験してください。

- ※「難関大対策クラス」は、それぞれの教科のセンター試験で8割以上得点できることを前提として授業を行います。
- ※「難関大対策クラス」をご希望の場合であっても、クラス分けテストの成績によっては「基礎特訓クラス」での参加をお勧めする場合があります。
- ※ 数学の「難関大対策クラス」をご希望の方は、数学IAIIBIIIの全単元を合宿までに学習しておいてください。

## 英語集中コース

### 難関大対策クラス

最難関国公立大学の2次試験、および早慶などの難関私大の入試に向けた対策を行います。文法問題だけでなく、英文和訳・和文英訳・英作文などの実戦演習と解説を行います。また、客観式の問題だけでなく、記述式問題の答案作成についての指導をします。

### 基礎特訓クラス

英語の基礎となる文法力・語彙力の2つに焦点を絞って、徹底的に知識の強化を図ります。また、限られた制限時間内でその知識を使いこなせるよう、合格のために必要なスピードと正確さを徹底した反復練習によって鍛えます。

## 数学集中コース

### 難関大対策クラス

思考力・判断力・表現力を求める難関国公立大学理系の2次試験、および早慶などの難関私大に向けた演習と解説をします。パターン問題の解法・知識を確認したうえで、入試問題の演習・解説をしながら答案作成のポイントを解説します。

### 基礎特訓クラス

基礎特訓クラスは、さらに「数学IAクラス」と「数学IIBクラス」に分かれます。いずれのクラスも、それぞれの単元について、初めて学習する生徒でも理解できるように基礎・基本から解説と演習を行います。もちろん、復習をしたい既習者の参加も歓迎します。



# カリキュラム

## 英語集中コース

### 難関大対策クラス

7/25	ガイダンス/発音・アクセント	
7/26	入試実戦演習 (英文読解・和訳・ 英訳・英作文など)	単語演習
7/27		
7/28		
7/29		
7/30	まとめ	

### 基礎特訓クラス

7/25	ガイダンス/基礎力チェック	
7/26	基礎文法・ 語法の反復演習	単語演習
7/27		
7/28		
7/29		
7/30	まとめ	

## 数学集中コース

### 難関大対策クラス

7/25	ガイダンス/記述力チェック	
7/26	入試実戦演習	
7/27		
7/28		
7/29		
7/30	まとめ	

### 基礎特訓クラス

日程	数学 IA クラス	数学 IIB クラス
7/25	①2次関数	①数列
7/26	②データの分析・ 場合の数・確率	②微積分(数II)
7/27		
7/28		
7/29		
7/30	まとめ	まとめ



# タイムテーブル

	英語集中コース	数学集中コース
6:00	起床	
6:30	朝の運動	
7:00	朝食	
8:00	英語	数学①
9:50	英語	数学①
10:00		
11:50	英語	数学①
12:00	昼食	
13:00	英語	数学②
14:50	英語	数学②
15:00		
16:50	復習	
17:00	復習	
18:10	復習	
18:20	夕食	
19:20	単語演習	計算演習
20:50	単語演習	計算演習
21:00		
22:30	入浴・復習	
22:35	入浴・復習	
23:40	就寝準備	
24:00	消灯・就寝	

※初日・最終日は大きく異なります。最終日は閉校式などを行うため、授業はありません。

※運営上の都合により、変更される場合があります。

## 概要

- コース**
- ① 英語集中コース
  - ② 数学集中コース

- 定員**
- ① 英語集中コース 約 80 名
  - ② 数学集中コース 約 80 名